



# 議会だより

No.11

発行責任者：南魚沼市議会議長 松原良道

編集：議会広報編集特別委員会

- 6月定例会の傍聴者 **25人** (延べ) でした



市長所信表明 (抜粋) .....	2 ㊦
19議員が一般質問 .....	3～12 ㊦
主な議決結果 .....	14 ㊦
一般会計補正予算質疑 .....	14 ㊦

# 平成19年度 一般会計補正予算 (第1号)

全員賛成  
可決

## 1億4,102万円減額し、 280億4,898万円とする

### 市長所信表明 (抜粋)



井口市長

2009年NHK大河ドラマに、郷土の英雄・直江兼続公を主人公にした「天地人」が決定したことにつまましては、11年間にわたる皆様方の誘致活動のご尽力に敬意を表し、心から感謝を申し上げます。

#### 健康なまちづくり

本年3月策定の「いきいき市民健康づくり計画」を受け、「支援環境

づくり」を推進するため、全行政区を単位とした「南魚沼市健康推進員」を推薦いただき、6月4日に第1回研修会を開催しました。

#### 国際理解教育

子ども達の国際交流のためにいただきました多

額なご寄附を最大限活かすため、「インターナショナル・ビレッジ構想事業」に取り組みことといたしました。更に、市内小学校において、国際大学と連携して国際理解教育を進めていくための教育特区申請をするべく事務を進めています。

#### 市民生活

し尿処理場の大規模修繕については、中越震災の影響などでの劣化の進行に加え、魚沼市も含めて引き続き尿処理や汚泥処理の需要があることから、10年程度の延命対策を実施します。

#### 観光の現況

スキー観光は、暖冬少雪のため、入込み客数は10万9千人の対前年度比76.7%にとどまり、スキー関係産業で大きな打撃を受けました。

#### 市役所改革

機構改革により副市長制、部長制と共に、本庁方式に移行し、併せて市民センター設置による、包括的な行政窓口の充実を図りました。早2ヶ月が経過し、全般的に順調に経過しているものと思っておりますが、気を緩めることなくさらに引き締めて行政執行にあたってまいります。

#### 意見書提出しました。

30人以下学級の実現、義務教育費国庫負担制度の国負担率1/2復元をはじめとする教育予算の充実を求める意見書の提出について

WTO・日豪EPAに関する意見書の提出について





**答** 生徒のための資料とする

阿部 久夫 議員

学力テストは以前行われていたが、1966年を最後に打ち切られ、実に43年ぶりに実施され、対象者は小学6年と中学

学力テストについて



**答** 少人数学級になっても必要

岩野 松 議員

市報に教育ボランティアの公募があった。全国的には活用状況はどうか。事業目的の「特別な支援を必要とする子への援

義務教育に  
教育ボランティア必要か

学力の向上を図るために旧4町時代から、教職員を対象にした学習指

**教育長**

3年である。市内には20の小学校、6の中学校があり、各校の格差解消をどのように図っていくのか。また、結果の使い方によって学校の序列化を招く懸念があるが、市はどのように活用していくのか。

そうした得意分野を伸ばしていくことが大事だと思うが。

**阿部**

導センターを運営している。テストは一人一人がどこでつまづいているかを把握しながら対応するための資料にしていき、公表は行わない。

調査してはいないが、ほとんどの学校で活用している」と認識している。

**教育長**

助・補助への参加」とあるが、普通授業にボランティアはいかがなものか。必要なら、教員の加配、少人数学級への運動を県や文科省に強力に働きかけるべきではないか。日本は経済大国を誇っているが、GDPに対する教育費の割合は先進主要30ヶ国中で最下位だ。

アニメ「誇り」への対応は

文科省の委託事業として、日本青年会議所制作のアニメが学校現場で上映されようとしている。内容は、先の戦争は「自衛のための戦争」「アジアの人々を白人から解放」と偏っている。

**岩野**

義務教育の段階では苦手の分野を極力固定させないことが大切であり、得意の分野においては、早くから伸ばす対応を努力していく。

少人数学級になってもボランティアは必要と思っている。

**教育長**

教育委員会にも学校に届いていない。内容をみて判断する。



## 市の消雪井戸掘削は 承服できぬ

答 市民理解は得られる



中沢 俊一 議員

市の環境基本条例が作られ、最大の懸案として全国最悪級の「地盤沈下」が挙げられた。沈下の原因とされる地下水の汲み

過ぎを指摘されながら、市は六日町の駅西に複数の消パイ用深井戸掘削を計画して「地下水対策委員会」に申請した。

市道融雪用とは言え、行政が率先し、地下水以外の消雪法で対処する」という理念に反し、現行条例（規制区域を禁止）制定時の住民との「紳士協定」にそむくもので、安易に承服できない。

① 18年度に一千万円かけ作成した地盤沈下調査の指摘を無視するの

か。  
② 条例を守り井戸掘削を我慢してきた住民の新規掘削要望への対応は。  
③ 他の方法で可能性はあると思うが。  
④ 下水管などの大規模な被害に市長は責任をとれない。こういう被害は、直前まで表面化しにくいものだ。

市長  
① 深い地層の水なら影響は少ないと思うがやってみなければ解らない。

② 抗議の電話等は市長が対応したい。理解は得られると思う。  
③ 検討の上の苦渋の決断。  
④ 毎年毎年、何年か経過した下水管を調査しているが、今のところは被害はない。

## 機構改革を検証する

答 次長職については  
永続的なポストではない



笠原喜一郎 議員

分庁舎方式・課長制から、本庁舎方式・部長制へ移行して2ヶ月が経過した。

大和地区、塩沢地区で

の市民センターは順調に  
いっているとのことであ  
り、ほっとしている。

一方、事務の簡素化・迅速化・権限の委譲という視点から見ると、次長の設置は疑問視せざるを得ない。特別な使命を与えての設置といわれるが、ポストを増やすがための設置との見方は職員の中にも存在する。  
屋上屋を重ねるがごときの次長職はまさに無用の感があるが、機構改革

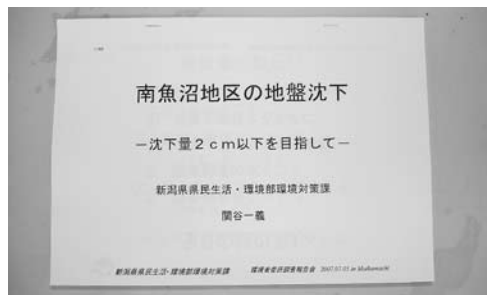
をどう評価しているか。

市長

機構改革が意図しているものは今のところは順調に発揮している。

次長職の設置については、部長を補佐するといふ意味合いと、専門的かつ重点的的使命を与えて設置をした。塩沢地区の市政懇談会でも市民センター設置への不満はなかった。

有能な職員的能力を



## 財政健全化せよ

【答】10年間での達成を



和田 英夫 議員

市長は所信表明で、財政シミュレーションについては市の将来像実現に向け検討に入ったようだが、第一次市総合計画財

政健全化計画・公債費負担適正化計画との整合性を考え、合併時の協議事項を基本との考えか。

【市長】

大きな変更はないが、水道企業会計・広域連合会計の編入、国の税源移譲も違ってきた。実質公債費比率という新たな財政指標が示された。

【和田】

県に提出した公債費負

担適正化計画と19年度予算には違いがあるが。

【市長】

違いはあるが、10年間で達成できれば良いと県も理解している。

【和田】

市税等の滞納問題で、3月議会でも滞納対策で市長の認識の弱さと滞納額の状況・庁舎内に一体的な滞納整理班の設置等で論議した。

県内自治体も税等の収納率向上のため一元的・一体的な徴収体制への動きがある。市も県に対して租税徴収機構の設置を要望したようだが。

【市長】

差し押さえも選択肢のひとつだ。庁内収納体制はそれぞれの部門別の対応がよい。県の機構は、全県体制よりも魚沼・中越ブロックがよい。

## 予防医療の充実を

【答】健康づくり計画で



山田 勝 議員

①今後進む高齢化社会において、健康年齢の延伸と医療費の抑制のため、あらゆる方策を講じて予防医療を充実す

べきだ。社会施設やB&Gプールを温水化して予防やリハビリに活用できないか。大和検診センターでは、保健師との連携が希薄になっていないか。

【市長】

が報じられている。夏期の高温と湯水が懸念されるが、水稲栽培での対策に万全を。

②施策実現や事務事業の実施について、成果やコストなどについて評価し、より効率的な行政運営ができるよう外部評価を実施すべき。

③ラニーニャ現象の発生

は難しい。

①生き生き市民健康づくり計画を策定して健康推進員を配し、また筋力作り教室を通して予防医療に取り組んでいる。施設利用については検討はしてみるが、B&Gプールについては難しい。

保健師との連携は密にしていく。

②体制作りに時間が必要だが、その方向に向けて努力をする。

③JA、普及センター等と連携して対策をしていく。水源確保をする。



# 市内地盤沈下区域の 地下水有効利用について

**答** 今後進めていく

樋口 和人 議員

合併以前から市内の「地盤沈下区域」については、揚水整備の設置について厳しく規制をしてきたが、一向に地盤沈下

が治まる気配はないし、代替案も示されないうままである。

そこで有効的な代替案が確立されるまで、各家庭で使用している井戸すべてに間欠タイマーを取り付けて汲み上げの総量を減らし、一方で公共の道路では地下水を利用した消雪設備を布設して、地盤沈下の抑制と冬期の交通の確保をすべきと考

**市長**

地盤沈下は抑制しなければならぬ。そのため将来的には地下水を散水する消雪はなくしていきたいが、すぐにできるものでもない。

今年度は市内規制区域の公共井戸をインバータ式の降雪感知器による制御方式に替える。これにより35%〜40%汲み上げが削減される。

また、狭い市道の消雪等も、そういった方法を

今後考えていく。

一方、公共道路も機械除雪に替えられる所は替えていくし、消雪パイプに頼らざるをえない所、市道駅裏線、野際・病院線などは、消雪パイプの布設をしたい。



# 兼続公を 教育にどう活かす

**答** おおいに活かしていく

遠山 力 議員

直江兼続公を主人公にしたNHK大河ドラマが決定したことを祝い、地域振興に活かしていくことを期待している。

景勝公、兼続公の「義」の心を持つ子どもを育てるために、両公の伝記を学び、義とは、また反対語の卑怯とは何か、そして卑怯は恥だという心を培っていくことが必要

と思うがどうか。学校の先生はじめ、市民みんなに広げべき。

**市長**

おおいに活かしている。NHKがこの時期に直

江兼続公を大河ドラマに採用したのは、日本人の品格が失われつつある世情、自己中心の蔓延に危機感を感じたからだ。

学校教育は、知育、徳育、体育、食育といわれている中で、国民の関心は学力重視に傾斜し、目の利益を追う風潮が出ている。いじめや不登校問題も発生して来る。

兼続公の義と愛の心をきちんと受け継いで教育に活かしていきたい。幼



直江兼続公

少期に諸々の人から受けた薫陶、生活の中から兼続公の品格ができた。

子どもたちからは、歴史をきちんと知ってもらい、誇りに思ってもら

ようにしたい。

学校の先生には、大いに勉強してもらおう。市民あてには、ビジュアル本を有料であるが用意する。

## 産直センターの創設で 地域振興を

**答** 産直センターは必要



笛木 信治議員

農業や他産業と観光を  
結んで地域の活性化を  
図るうえで、産直センター  
の創設が必要だ。直江兼  
続公のNHK大河ドラマ

の決定もあり、南魚沼市  
を訪れる観光客も増える  
と思う。そうした観光客  
対応でも産直センターを  
つくるべきと思うが。

**市長**

観光客の増加も見込ま  
れる。中高年を中心に観  
光地で土産物を買う方が  
増加しているので、産直  
センターは必要と考  
える。立地条件、関係者  
との話し合いも含め検討し  
たい。

今泉博物館でも従来か  
らの構想もある。

## 入札制度の改革を

**笛木**

入札状況では南魚沼市  
は県内でも進んでいると  
はいえない。春からの入  
札でも落札率95%以上が  
86%を占めている。

と思うが。

**市長**

入札制度の改革につい  
ては期限付きではあるが  
一般競争入札、あるいは  
予定価格の事前公表も行  
いながら改革に取り組ん  
でいる。

落札率をみて改革が進  
んでいないという考え  
方には疑問がある。これ  
以上はどうすればいいか  
という思いはあるが、引  
き続いての課題だ。

## 滞納事務を適正に

**答** 今後は差押えも実行する



牧野 晶議員

下水道分担金・負担金  
等で市民に不公平感を与  
える不適切な滞納事務を  
おこなっていた。

① 今後、滞納者へどう対

応するの

② 今回の問題を市民にど  
う報告するのか。

③ 信頼回復方法は。

④ 公平性・再発防止・効  
率化のために税・水道  
料・保育料・給食費な  
どの歳入全般を一元管  
理する滞納処理課を設  
置すべき。

**市長**

① 今後は払えるのに払わ  
ない滞納者へは差押え  
もおこなうし、1千9

百万円に対しては寄付  
を求め、今年度中に決  
着をつける。

② キマリがついた時に公  
表し、お詫びする。

③ 第一に回収に全力をあ  
げる。

第二はキマリがつい  
た時に市民に責任を明  
確にする事で信頼回復  
を図る。

④ 情報の共有はしていく  
が、現時点では一元管  
理する滞納処理課の設  
置は考えていない。



# 学校図書整備の 予算確保せよ

**答** 予算確保に向け極力努める



中澤 一博 議員

こども時代の読書体験はその後の人格形成に大きく関わってくる。活字離れが問題となる中、学校図書館の整備が急務で

あり、長期予算確保計画が必要と考えるが。

**市長**

重要な事なので蔵書を増やす中、特に古い本の更新に向け十分予算が確保できるように、極力努める。

挙げて「地域再生」を実現するために、交流人口の拡大による地域活性化に向け、もう一度観光を基軸にした地域再生事業が重要な課題と感じるが、いつまでに大綱を決めるのか。

また「無償エキストラ制度」・「南魚沼おもしろ検定」を提案するが。

②市観光案内窓口を早急に整備する必要があるが。

③トキめき新潟国体等に

合わせて、市施設の使用等が増えるが、指定管理者制度もあるのでその点は大丈夫か。

**市長**

①千載一遇のチャンスと捉え官民一体となって進める。

②市観光協会ホームページ一元化は早急に整備する。

③市施設の活用は理解を頂いた中で開放して、地域経済発展につくしたい。



# ハナミズキを 市の街路樹に

**答** 考えていく



若井 達男 議員

豊かな都市景観を実現するために、街路樹の植栽は欠かせない。街路樹は私たちの生活に癒しと潤いを与えてくれる。山

紫水明、緑豊かな当市であつても街路は寂しい。

春、桜の散り去つた後に白や薄紅色の花を付け、秋には赤い実を実らせ紅葉も美しく、樹高5メートルから6メートルのハナミズキこそ豪雪地の街路樹として最適と考

える。

2009年、「天地人」の主人公・直江兼続公のNHK大河ドラマへの放映決定、トキめき新潟国体の開催、今こそ景観ま

ちづくりの時である。

街路樹に対する考えは同じである。ハナミズキが耐寒性、対雪性に強く当市においても街路樹として適している。

既設の歩道に対してはバリアフリー等を考慮しながらの今後の課題である。

新設の道路に対しては対応していく。17号線バ

イパス完成後は、今の17

**市長**

号線での街路樹の植栽等も考えられるので、今後時間はかかるが街路樹等

を含め、市内の植栽を考

えていく。



浦佐地内のハナミズキ



## 水道会計の現状と 料金の値上げの考えは

**答** 当面値上げは行わない

腰越 晃 議員

市の水道事業財政運営は、毎年約2億円を越える資金不足を生じ、平成19年度時点で約18億円の留保資金を取り崩しながら

ら対応している。平成21年度には、約10億円とも予想される施設の更新を控え、平成21年及び23年に基本料金（現行2千415円）ベースで各年約300円の値上げが予定されている。

一方で一般会計からの繰出基準に沿う満額の繰出が行われた場合、年間4億円近い増額となり、各年度の資金不足、累積欠損、21年予定の施設更新費用等はこれで満たさ

れ、値上げは必要ない。今後の水道事業の中長期的財政計画の市民への提示と併せて、考えを伺う。

**市長**

厳しい財政運営の中で、水源開発対策、広域化対策の約2億円は合併後、繰出を行っていない。高料金対策については、これまで年度により増減があったが、19年度は前年の6割から8割に引き上げている。満額の繰出

**市民生活部長**

ホームページの更新が遅れていることは遺憾。情報伝達手段として、大変重要だ。今後とも積極的に活用していく。

## ゴミ排出抑制の ルールは

**答** 環境型社会の形成が重要

南雲淳一郎 議員

4月から改正容器包装リサイクル法が施行された。また来年の洞爺湖サミットの主要テーマは地球温暖化問題だ。このよ

うなときにあたり、ゴミの発生抑制・再使用・再生利用・適正処分のルールが確立された循環型社会の形成が急務になっている。

現在策定作業中の容器包装分別計画・分別収集体制見直し作業に、どう反映させようとしているのか。

市民に情報を提供する手段としてインターネットのホームページは有効だ。特に若者にとっては

重要。環境行政を推進するにあたり、どんな体制で行っているのか。更新が遅いのでは。

**市長**

ゴミの発生抑制・再使用・再資源化を徹底し、減量化に努めていく。当然、環境型社会の形成は重要だ。分別計画は環境基本計画にもり込み作業中。発泡スチロール・白色トレイを重点的に回収していく。



畔地浄水場中央管理室

# NHK大河ドラマ 「直江兼続」について

**答** 観光客増を目指す



関 常幸 議員

若き日の兼続公が、恋心を抱いたお船と、六日町の舟着き場から舟に乗り、冬の魚野川を2人下るシーンを想像する

と、今から胸がワクワクする。

今、当市は観光産業をはじめ地域経済が低迷しており、このNHKでの放映は観光客誘致に、国体や各種イベントの比ではない。南魚沼市を全国に売り出す千載一遇のビッグチャンスで、もう二度とない。

2009年という時間がない中、観光客の皆さんが「やはり兼続公の生誕地だ」と満足してもら

えるためにも、専任の担当部署を設置するべきだ。

観光客の入りこみ数はどのくらいが目標か。

**市長**

市内プロジェクトと実行委員会で推進する。

観光客50万人以上の増加を目標とする。

## 学園都市構想復活を

**関**

大和地域が進めてきた「学園都市構想」が市の総合計画から姿を消した。新設される魚沼基幹病院を核に、国際大学、北里大学

等と連携した「学園都市構想」の実現を目指す

**市長**

県と検討を始めた。国際大学学部設置が最大の課題。国際大学、北里大学との連携も提案する。



2009年 大河ドラマ「天地人」に決定!

# 直江 兼続

義を尊び愛民の思想を貫き戦国を駆けた文武兼備の名将

新潟県南魚沼市は、上杉景勝・直江兼続の生誕地です。

# 市は消雪井戸掘削に 市民の理解得よ

**答** 交通確保は公共福祉として理解は得られる



牛木 芳雄 議員

市道駅裏線に消雪パイプ設置による井戸掘削の計画が地下水対策委員会に出されたが、地盤沈下地域に市が井戸を掘るこ

とに市民から理解得られるよう、最大限の努力をつくせ。

駅西地域のこの道路に關しては、消パイ布設はやむを得ない選択であると思っているが、市政の大きな方向転換ではないか。

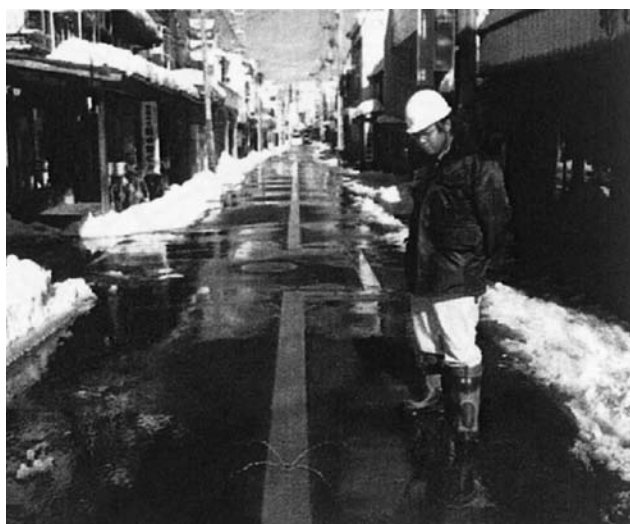
また、環境省に報告した「地盤沈下低減対策検討調査報告書」はどんな位置づけであるか。

**市長**

現在、消雪には地下水が一番安価で効率が高い。いろいろと検討を重ねた結果の選択である。今後とも地盤沈下を止めていく方向には変わりない。

この「報告書」は今ままでにない具体的な現状や方向を示している。

目指すところは40%の地下水の削減だ。これを目指し、あらゆる方法を駆使していきたい。



節水工法による消雪パイプ

## 地域完結型医療を

**答** 医師の確保に努める



寺口 友彦 議員

大和病院に新院長を迎えて地域医療に取り組んでいるが、医師と看護師の確保に新たな試みがあるのか。

療養病床削減の国策の中、病院が老健施設を併設することを認める動きが出ています。認知症対応の療養施設として、医療保険も介護保険も使える地域完結型の医療施設として特徴を出すことが大和病院の今後、基幹病院ともからめて、当市にとって重要である。

**市長**

指導医・専門医の確保、やりがいのある職場作り、医師の家庭の生活

環境などに対応している。北里学院から確保が見込めないなど厳しい状況だ。基幹病院と連携して今後の大和病院の外来診療をどうするかを考え、療養病床の問題と大和病院の問題は切り離して考える。

**保育園運営について**

**寺口**

入園児数と3歳未満児

の割合から公設民営化保育園・私立保育園と他の市立保育園では格差が出ていないか。

**市長**

市立保育園にはベテランが多く、他と比べて年齢が高いのは事実だ。保育技量や未満児対策などで保育の質に差が出ないよう相談等で努力する。

## 県からのNPO認証権限の移譲は

**答** 来年度から受け入れる



宮田 俊之 議員

県が示す権限移譲の中で、NPO認証業務があるので市が受け入れて市民活動を促進・活性化させる事は平成21年度末に

指定管理者制度による契約が切れ、次の受け皿を育成する事にも重要と考えている。取り組む姿勢を。

**市長**

指定管理者の契約は36

施設が契約が切れるため、3年間の実績をちゃんと評価した上で公募を行いたい。審査は民間委員を設けるなど、公開に努める。

**塩沢小・中学校の整備計画は**

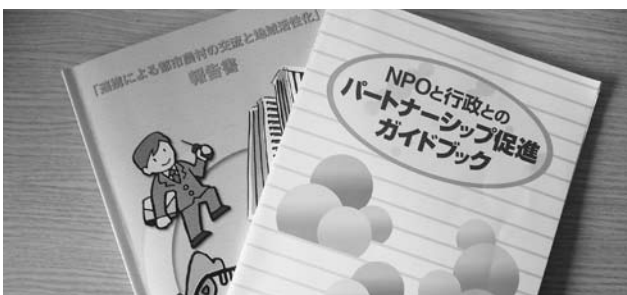
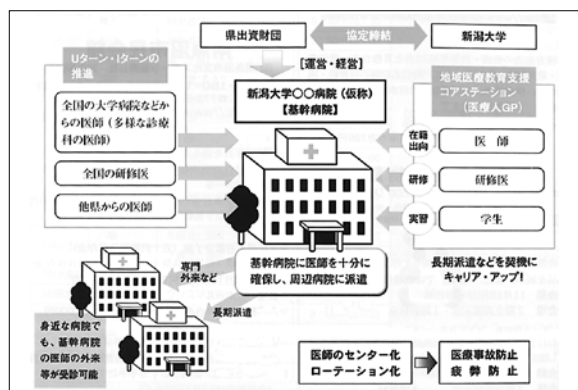
**宮田**

塩沢小・中学校は給食施設の老朽化が激しく早く急な対応が必要となっている。中学校のグラウンドの大規模改修や学区の

再編検討など厳しい財政状況では生徒数の推移に基づく教育環境整備のビジョンを示してもらいたい。

**教育長**

中学校のグラウンドは平成21年度に予定している。給食施設は自校方式がベストだが、財政問題もあるため、教育委員会としてたたき台となる試案を提示するので早急な検討をお願いしたい。



行政との協働ガイドブック

こちら常任委員会です

急速に進む高齢社会に  
どう対応するか

**答** ハード面の充実も  
図りながら対応



佐藤 剛 議員

65歳以上の割合が既に50%に近い集落もあり、更に高齢化は進む。行政支援がなしに自助努力だけでは集落が維持できない

くなる集落が、今生まれつつある。

高齢化が進んでいる集落の実態を調査し、特別な支援の検討も必要でないか。

**市長**

高齢化による限界集落化が危惧される集落もあり、これらはハードの面の充実も図りながら具体的な対応していく。実態調査は早急に実施し、有効に利用できれば地域コミュニティ活性化事業

も活用したい。

「教育格差」が言われる中、教育の基本は

**佐藤**

都市部と地方の教育格差が言われる中で、学校図書は重要だ。古い蔵書の多い実態と利用できない図書室の改善は、特別支援教育は教育の原点。その成否は介助員の配置数によるが十分か。又、個々の実態把握、

早期の適切な支援体制

は。

**教育長**

学校図書は、調査し必要なものは整備する。図書室は、利用できるように早期に対応を図る。特別支援教育は、介助員の数に不安もあるが、今の対応が後退しないようにする。また実態把握の段階で差別が進むことがないよう配慮し、医療福祉等と連携し進める。

総務文教委員会

○期日 5月8日

○調査内容

①図書館、公民館の運営

塩沢町、六日町の各々の施設を視察し、特に六日町公民館の夜の利用率は100%に近い。図書館は狭く、蔵書、閲覧室が一緒に、一般、学生、親子連れの利用者への配慮に苦労している等説明があった。

○市民一人あたりの図書費はいく

らか。

**答** 一人62円。多くない。

**問** 受験生の学習スペース拡充の要望が多数と聞くが対応は。

**答** 図書館の利用はあくまで読書の利用が目的であるが、可能な限り応えるようにしている。

②市税の賦課、収納状況

収納状況は前年とあまり変わらず、滞納繰越分は昨年より少な

かった。不納欠損は、395件で合計7千937万円で昨年より若干少ない。

**問** 時効による不納欠損はその後どうなっているか。

**答** 所在不明者、処分財産がないケースとか、すでに海外転出者もあり、非常に対応が難しい。

○他の調査項目

- ・坂戸城跡
- ・スクールバス運行基準
- ・職員の勤務状況
- ・基幹病院



坂戸城跡

高齢化率の高い集落		高齢化率の低い集落	
辻又	46.6%	北辰	5.8%
清水	44.1%	前原町	6.2%
栃窪	38.7%	稲穂ヶ丘	7.7%
高田	36.4%	学校町4丁目	9.8%
西	35.7%	浅地町	11.6%
広掘	34.5%		

※高齢化率：65歳以上が集落全人口に占める割合

## 産業建設委員会

○期日 4月27日

○調査内容

### ①冬・季観光客の入り込み状況

市内11ヶ所のスキー場への入り込み客数は前年度比約24%減少であった。

市民リフト券は6千枚発行したが、実際の利用率は27%であった。異常少雪融資の貸付実績は6件で2千700万円になっている。

### ②国道17号バイパスの進捗

六日町バイパスは慢性的渋滞緩和のため延長5.1キロメートル、幅員28メートル4車線を計画決定した。今年度に県道十日町六日町線から市道駅裏小栗山線までの0.6キロメートルを暫定2車線供用したい。今後は部分供用で事業効果を見て塩沢側か美佐島側へ着手するかは未定である。

### ③水道事業の運営

浄水場の管理運営は平成5年の当初から委託し、運転管理業務は24時間15人体制で行っている。最終的には水道法の責任も伴う第三者委託に移行も考えている。

### ④下水道事業の運営

平成18年度の処理区域内の人口が5万2千人となり、普及率も82.5%と大きく伸びた。浄化槽整備推進事業は現在24区域、清水地区を追加予定。本年度工事は、今町、桐沢、美佐島、片田、泉盛寺を計画している。



六日町バイパス工事現場

## 社会厚生委員会

○期日 4月24日

○調査内容

### ①環境衛生センター

可燃ごみ処理施設については、前回調査した10ヶ所の故障箇所について改善されているか、再度現地調査を行い、改善されていることを確認した。

し尿処理施設の大規模改修については、今後10年間の使用を見据えた

調査をした結果、施設延命のため、予定していた脱水機助溶溶解槽補修工事を取りやめ、雑排水汚泥脱水設備工事を行う。

### ②学童保育

平成19年度は、「南魚沼学童保育協議会」が運営する学童保育は、新たに中之島クラブを含め10ヶ所で実施し、当初の申し込み数は295人となっている。

### ③病院事業

最近の10年間の医療界の動向と保健・医療・福祉の連携を中心に、良心的医療を行ってきた大和病院の経緯及び、今後これらのことを前提に基幹病院との折り合いをどうつけていくかが課題である。

また、他に塩沢地区で社会福祉法人若葉会に委託している「金城わかばクラブ」があり、107人の当初申し込みがある。

市内はこの計11ヶ所で19年度の学童保育事業が実施される。



し尿処理場（島新田）

佐藤剛	今井久美	宮田俊之	高橋郁夫	山田勝	関常幸	中沢一博	寺口友彦	遠山力	牧野晶	関昭夫	腰越晃	阿部久夫	井上正三	樋口和人	南雲淳一郎	種村充夫	岩野松	笛木信治	牛木芳雄	和田英夫	笠原喜一郎	中沢俊一	峠佳一	角谷英一	阿部俊夫	駒形正博	若井達男	松原良道	上村一郎
市民クラブ	政策集団かたくり	こぶし会	こぶし会	つつじクラブ	つつじクラブ	南政クラブ	市民クラブ	政策集団かたくり	こぶし会	こぶし会	こぶし会	こぶし会	つつじクラブ	南政クラブ	南政クラブ	南政クラブ	共産党議員団	共産党議員団	市民クラブ	市民クラブ	政策集団かたくり	政策集団かたくり	こぶし会	こぶし会	(無党派)	つつじクラブ	南政クラブ	南政クラブ	南政クラブ
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

# 一般会計補正予算質疑(抜粋)

**問** 学校給食センター運営委員会の今後の方向と、民間委託については。

**答** 国際交流インターナショナルビレッジ構想へ向けたもので、市内全域が対象となる。

**問** 塩沢地区の給食体制方向が出てから検討する。

**答** 学区再編検討委員会の検討対象の基準はあるのか。

**問** 塩沢小学校・中学校の給食施設が老朽化している。両方を新しく立て替えるは難しい。しかし、地域の意見を尊重したい。

**答** どの学校をと特定しているものではない。少子化はどこも進んでいる。



**問** 小学校における英語学習等の国際理解活動推進事業とは。

**答** 基金は一般会計からの捻出と、民間の寄付も募りたい。

**問** 浦佐小学校は、近くに国際大学があるので、英語授業について文科省から委託をうけ、試験的に実施する。

**答** 直江兼続大河ドラマ化について、小説では南魚沼市はほとんど出ていない。どのような考えか。米沢、春日山などとの連携は。

**問** 教育特区申請は、3月末から検討をしている。

**答** NHK、NHK出版を回ったところ、小

# 6月議会 主な議決結果

表中の記号について  
○=賛成 ×=反対 -=欠席  
(※議長は議案裁決に加わりません。)

議員氏名 (議席順)	
採決結果	党派

## ◎議案

第59号議案	南魚沼市実費弁償に関する条例の一部改正について	可決	
第60号議案	南魚沼市特別職の職員の給与等に関する条例の一部改正について	可決	
第61号議案	南魚沼市職員の旅費に関する条例の一部改正について	可決	
第62号議案	南魚沼市奨学金貸与条例の一部改正について	可決	
第63号議案	しゃくなげ湖畔観光施設条例の一部改正について	可決	
第64号議案	南魚沼市浄化槽市町村整備推進事業に係る戸別浄化槽条例の一部改正について	可決	
第65号議案	南魚沼市火災予防条例の一部改正について	可決	
第66号議案	平成19年度南魚沼市一般会計補正予算(第1号)	可決	
第67号議案	平成19年度南魚沼市水道事業会計補正予算(第1号)	可決	
第72号議案	財産の取得について(ロータリー除雪車)	可決	
第73号議案	財産の取得について(高規格救急車)	可決	
第74号議案	工事請負契約の締結について(し尿処理施設大規模改修工事(機械設備))	可決	

## ◎請願・陳情

請願第7号	30人以下学級の実現、義務教育費国庫負担制度の堅持をはじめとする教育予算の充実を求める請願(請願者:新潟県教職員組合南魚沼支部執行委員長 中島喜一郎)(紹介議員:寺口友彦)	採択	
-------	--	----	--

## ◎議員発議案

発議第12号	南魚沼市議会議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について(提出者:若井達男)	可決	
発議第13号	30人以下学級の実現、義務教育費国庫負担制度の国負担率2分の1復元をはじめとする教育予算の充実を求める意見書の提出について(提出者:種村充夫)	可決	
発議第14号	WTO・日豪EPAに関する意見書の提出について(提出者:南雲淳一郎)	可決	

松江里子さんの脚本の中で、直江兼統がどうしてその素養を備えたか、幼少期を取り上げたいとのこと。脚本次第だが、当市の存在も大きくなると期待している。

米沢、上越とは広域連携をやっている。主演は1月末に決まり、来年8月からクランクインをする。

**問** 大河ドラマによる波及効果はどうか。また、財政状況との兼ね合いはどう考えるか。

**答** 急なことなので推計できないが、相当の効果が期待できる。

**問** 農地・水・環境保全向上対策で、実施対象面積が17%削減された原因は。来年度はどうか。

**答** 国1/2、県市各1/4の負担配分であるが、県で予算のめどが立たないため。来年度も続くが、県に申し入れてある。

**問** 異常少雪による緊急融資の制度の利用者が少ない。当初の目的は達成されたか。利用条件が厳しすぎたのでは。

**答** 他の制度融資を利用した方もいた。市が債務負担行為で、これ以上条件の緩和はできない。

**問** 幼稚園・保育園の滞納処理はどうなっているか。

**答** 納付誓約書を出して頂いている。

**問** 下水道分担金負担金の不納欠損については今後どうなるのか。責任の所在は。積極的な情報の開示が必要では。

**答** 情報開示は積極的にやっていく。不納欠損については、公平の原則から指定寄付として納めて頂くようお願いする。責任についてはその内容が合併以前からの問題であるので、慎重に検討する。

**問** 旧総合福祉センターの今後の方針は。

**答** 2月に検討したが、今回は破壊検査を行い、その調査の結果が出たら再度検討をする。

# 大河ドラマ「天地人」

## 「直江兼統公生誕の地」議員会設立



「天地人」原作者  
火坂雅志氏



6月25日市民会館にて、1,200人超が盛り上げた。

2009年「天地人」大河ドラマ決定おめでとうございませう。

「直江兼統公をNHK大河ドラマに推進する会」の皆様には、長年にわたる推進活動、本当にご苦労様でございました。心から感謝を申し上げます。

2009年は国民体育大会「トキめき新潟国体」の年であり、南魚沼市はテニスと自転車のロード・レースの競技が行なわれます。

同じ年に大河ドラマ放映であり、三町が合併し新しく生まれた南魚沼市を全国で紹介できるまさに千載一遇のチャンスであります。なんとしても成功させなければなりません。

6月に南魚沼市議会では、全議員による大河ドラマ「直江兼統公生誕の地」議員会を設立いたしました。

大河ドラマ「天地人」南魚沼実行委員会や「芹内プロジェクトチーム」と連携を図りながら、市民と一体となって成功に向けて取り組んでまいりたいと思っております。よろしくお願いたします。

「直江兼統公生誕の地」議員会

会長 峠 佳一

## 9月議会

9月3日(月)より18日(月) (予定)  
…詳細は議会事務局へ  
(☎773-6650)

### 議会広報編集特別委員

委員 長	委員 長	委員 長	委員 長	委員 長	委員 長
岩野	南雲	遠山	中山	高橋	宮田
淳一	力	博	勝	夫	之
松	郎	力	博	勝	夫

### ◇編集後記◇

あれっ、もう裏表紙かたまげたあなた、いつもこのたよりをよく読んでいただきましてありがとうございます。

6月議会は、案件が少なかったこともあり16ページで納まりました。でも、内容は決して薄くはありませんので座右に置いて、その都度めくっていただきましたら幸いです。

次号は、元の厚さにもどるでしょう。大河ドラマ「天地人」決定おめでとうございませう。

議会でも「直江兼統公生誕の地」議員会を立ち上げ、市の元気のために何ができるか、何をすべきか、市民の皆様のお声を聞きながら研究していくことになりました。

この歴史的な時期に議員でいるめぐり合わせに、身の引き締まる思いがします。

「意見、情報をお寄せください。」

編集委員 遠山 力